



千代田区立九段小学校

学校通信

第 3 5 6 号

令和 7 年 6 月 3 0 日 発行

〒102-0075 千代田区

三番町 1 6 番地

TEL. 3263-0564

FAX. 3288-3418



熟練の技と学びの真髄

副校長 田中 美智子

先日、校舎の修繕でいらした業者の方の仕事ぶりを拝見しました。業者は、巻き尺を巧みに操り、必要な高さを正確に計測していきます。その手際のよい作業を見つめるうちに、私はふと、ある日の 3 年生の姿を思い出しました。3 年生は、算数で「長さ」の学習に取り組んでいました。子どもが教室から離れ、校庭の遊具の高さ、廊下の長さ…と、思い思いの場所で巻き尺を広げ、楽しそうに、そして真剣に測っていました。

この「長さを測る」という2つの光景が、私の心の中で鮮やかにつながった時、学びの意味がひとつにつながりました。業者が当たり前のように使いこなしている技術は、3 年生が今まさに学んでいる知識と技能の延長線上にあるのです。子どもが日々、学校で積み重ねている小さな学びのひとつひとつが、将来、社会で役立つ大きな力へと繋がっていく事実、深い感動を覚えました。

「学校の勉強は、将来何に役立つのだろうか」と聞かれることがあります。それについて、目の前で繰り広げられる業者の洗練された技は、その疑問に対する一つの答えを示してくれました。それは、日々の学びの積み重ねが社会に貢献する力となる、ということです。

さらに感銘を受けたのは、その職人さんのもつ「創造力」でした。こちらが「こうして欲しい」と要望や「こうなったらいいな」と夢を伝え、業者はただ言われた通りに作業するだけでなく、いくつもの具体的なアイデアを惜しみなく提示してくれました。専門家としての豊富な知識と経験に基づいた提案は、私が想像もしなかったような、よりよい解決策を導き出していました。

これは、単に知識があるだけではできないことです。目の前の課題に対し、多角的な視点から解決策を探り、最も効果的な方法を見つけ出す力。そして、それを相手に分かりやすく伝え、納得してもらう力。こうした力こそ、知識を活用する「知恵」と呼ぶべきものです。これからの社会は、正解がひとつではない課題に対し、柔軟な発想で取り組む力が非常に重要です。職人さんが見せてくれたような、既成概念にとらわれない「発想力」や「伝える力」を身につけるには、各教科における学びを丁寧に積み上げていくことが必要となるでしょう。

学校での学びは、ただ試験で良い点数を取るためのものだけではなく、生きる力を育むためのものです。その力は、人生を豊かにし、よりよい未来を創る糧となります。私たちは、子どもたちに単に知識を教えるだけでなく、その知識をどのように活用し、社会の中で自らを表現し、貢献していくかを考えさせる機会を提供していかなければなりません。

いよいよ夏休みです。学校で得た学びを土台として、学校の外の様々な社会の姿にふれながら、学ぶ楽しさを感じる、そんな長期休業期間になることを願っています。

◇ 7月の行事予定

日	曜日	行事	
1	火	災害用伝言ダイヤル活用訓練	
2	水	A 時程	
3	木	生活科見学(1年)	
4	金	ワッハッハの日	SC
5	土		
6	日		
7	月	全校朝会 美術館鑑賞学習(5年)	
8	火	社会科見学(5年)	SC
9	水	クラブ活動	巡回 AD
10	木	音楽朝会 避難訓練 お誕生給食	SC
11	金	B 時程	SC
12	土		
13	日		
14	月	全校朝会	
15	火	C 時程 俳句教室(6年)	
16	水	安全指導日	
17	木	給食終	SC
18	金	終業式 A 時程	
19	土		
20	日		
21	月	海の日 夏季休業日始	
22	火	個人面談①	
23	水	個人面談②	
24	木	個人面談③	
25	金	個人面談④ 保田臨海学校事前健診(4年)	
26	土		
27	日		
28	月	保田臨海学校始(4年)	
29	火	保田臨海学校終(4年)	
30	水	学校閉庁日	
31	木	個人面談⑤	

*上記の予定は変更になる場合があります。

本校ホームページは下記の2次元コード、
またはキーワード検索をご利用ください。

九段小 トップ 🔍



災害用伝言ダイヤル活用訓練について

7月1日(火)に地震などの大災害発生時、または警戒宣言が発令された場合の情報伝達手段の一つとして、「災害用伝言ダイヤル(171)」を活用するための訓練を実施いたします。趣旨をご理解いただき、訓練にご協力いただきますようお願いいたします。詳細はすぐるにて配信いたします。

理科見学

第3学年

6月6日(金)に理科見学で足立区生物園に行きました。クラスごとに爬虫類や哺乳類など様々な動物が飼育されているエリアやチョウの大温室、動物がいる庭園を巡り、たくさんの生き物を観察してきました。

普段なかなか出会うことのない生き物をじっくりと見てメモをとったり、友達と面白い発見を共有し合ったりしました。また、緑あふれる広場でお弁当を食べ、元気に遊ぶ様子も見られ、楽しそうに活動していました。

「友達(自分)にチョウが止まってくれてうれしかったです」「動物の名前を呼んだら、鳴き声を返してくれました」など、様々な感想がありました。

理科見学での学習を踏まえて、教室では、チョウのからだのつくりについて学びました。

かんさつ名人

第2学年

国語の学習で「かんさつ名人」について学び、かんさつ名人になることを目標に九段ガーデンの野菜を観察し、ワークシートにまとめています。

野菜が生長する中で、小さな変化に驚いたり喜んだりする子どもたちの姿が見られ、一緒に観察しているこちら側まで嬉しくなるほど素直に喜びを表現してくれています。

「つぼみがありました」「花が咲きそうです」「さきっぱに毛がついています」など、すでにかんさつ上手な名人たちがたくさんいました。今後のかんさつ名人たちの活躍にこうご期待です。

